

## 登録料等の改定について

2022/2/6

科目	令和4年	6/13評議員会 提示	10/13価格改 定会議提示	10/13価格改 定会議提示	2/6提示	
令和5年度予測		9,500万	14,500万	14,500万	12,000万	12,800万
令和13年度予測		5,800万	7,800万	10,000万	7,900万	8,600万
登録収入						
チーム登録料						
実業団	6,000	10,000	10,000	16,000	10,000	12,000
クラブ	6,000	10,000	10,000	16,000	10,000	12,000
大学	6,000	10,000	10,000	16,000	10,000	12,000
生涯種別	6,000	8,000	10,000	16,000	10,000	12,000
高校	3,500	5,000	7,000	7,000	7,000	7,000
中学	2,500	4,000	5,000	5,000	5,000	5,000
小学	1,500	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
個人登録料						
実業団	300	800	1,500	1,000	1,000	1,000
クラブ	300	800	1,500	1,000	1,000	1,000
大学	300	800	1,500	1,000	1,000	1,000
生涯種別	300	600	1,500	1,000	1,000	1,000
高校	200	400	500	500	500	500
一般種別合計						
中学	0	300	300	300	300	300
小学	0	200	200	200	200	200
審判員登録料	700	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
記録員登録料	600	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
出版収入						
ルールブック	700	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
競技者必携	700	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000

### 改定のポイント

- ① 過去10年間の減少率を基に数値化
- ② チーム・個人登録料、審判・記録員、ルールブック、競技者必携を  
値上げ対象とした。
- ③ 返還金の対象を指導者（JSPO関連）のみとした。
- ④ 改定時期を令和5年度（2023年）より実施を予定

### 支部協会への対応（案）

- ※返還金の減額分は約500万については、各支部の運営負担軽減の為  
の助成を検討
- ※平成28年度に減額した約600万（補助金+参加料合計額の5%）  
全日本大会委託費の検討

※生涯種別は複数登録でも記載の金額とする。